

第7回 京都医療センター 1型糖尿病セミナー

1型糖尿病患者の インスリン自己調節アルゴリズム

1型糖尿病患者のインスリン所要量は、食事内容やインスリン感受性の変動によりつねに増減しているため、患者本人が適切なアルゴリズムに基づいてインスリン投与量を調節する必要があります。この自己調節アルゴリズムの核となるのが、カーボカウントと修正インスリンです。本セミナーでは、1型糖尿病患者のインスリン自己調節アルゴリズムにつき、実地臨床に役立つよう受講者参加型の講習を行います。今回からプログラムが変更され、カーボカウント指導のロールプレイが含まれるようになりました。対象は、1型糖尿病診療に関心がある医師(内科・小児科)およびコメディカル(栄養士・看護師・薬剤師・臨床検査技師など)です。みなさまのご参加をお待ちしております。

主催：独立行政法人国立病院機構京都医療センター糖尿病センター

日時：2011年8月27日(土) 11:00-16:00

場所：独立行政法人国立病院機構 京都医療センター
新中央診療棟4階 多目的ホールにて

地図：当院HP (<http://www.hosp.go.jp/~kyotolan/>) をご参照ください。

定員：18名(希望者多数の場合は抽選)

費用：2,000円(要事前振込)

申込方法：氏名(ふりがな)・所属・職種・郵便物送付先住所・電話番号を記載の上、下記宛先まで電子メールにてお申し込みください(電話・FAXによる申し込みは受け付けておりません)。

申込期限：2011年8月1日(月) 正午

問合せ先：糖尿病センター 村田 敬 (E-mail: kmct1dm-project@umin.ac.jp)

プログラム

	テーマ
11:00-11:10	はじめに なぜインスリン自己調節が重要なのか？
11:10-12:00	概論 カーボカウントの理論・歴史的背景・エビデンス
12:00-13:00	昼食
13:00-13:30	ワークショップ(1) 炭水化物の認識と見積もり
13:30-14:00	ワークショップ(2) インスリン炭水化物比の算出と活用
14:00-14:30	ワークショップ(3) 修正インスリンとシックデイ対策
14:30-14:40	休憩
14:40-15:40	ワークショップ(4) ロールプレイ
15:40-16:00	総括

※本セミナーは第 1 回京都医療センター1型糖尿病セミナー(2009 年 3 月)、第 5 回京都医療センター1 型糖尿病セミナー(2010 年 8 月)の内容と一部、重複します。

※自習用教材を用いた事前学習を予定しております。

※筆記具、電卓を持参してください。

※昼食は各自、ご用意ください(院内に食堂・売店がございます)。

※駐車場のサービスはしておりませんので、公共交通機関にてご来場ください。